

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(平成30年度分)

施設名 明々庵・赤山茶道会館
 指定管理者 株式会社山陰中央新報社
 担当課 観光施設課
 指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 総合評価

市	S	【優れていると評価した点】 ○平成30年度の利用者数は、明々庵は12,533人(対前年比124.1%)、赤山茶道会館は3,306人(対前年比137.4%)と前年度を大幅に上回った。不昧公200年祭効果及び「瑞風」や各旅行会社との提携プランが好調であったことが、利用者数増につながったものと思われる。 ○各種メディアからの取材にも積極的に対応しており、今後もさらなるPR及び誘客に努めてもらいたい。 ○また、自主事業として、両施設を活用したまつえ茶の湯講座等を実施し、施設の利用促進にとどまらず、茶の湯文化の普及も推進しており、評価できる。 【評価できない、または改善すべき点】 ○研修等の場を設け、緊急時に備えた避難訓練を行い、職員の危機管理能力を高める必要がある。 ○また、施設の更なる利用促進を図るとともに、市内の中学・高校茶道部へ施設の利活用を働きかけるなど、今後は若年層へ向けた茶の湯文化の普及を進めてもらいたい。
---	---	--

指定管理者	S	【優れていると評価した点】 ○JR西日本豪華寝台列車トワイライトエクスプレス「瑞風」が本格的に運用され2年を迎えようとする中、松江市で唯一の「瑞風」の立ち寄り先での「定時ガイド(茶道体験)」として契約旅行会社を増やしたことが利用増につながった。また、各旅行会社のホームページを見た個人客からの申し込みも多数あった。日本旅行とJTBの新たな商品企画の立案や不昧公200年祭の実施で、団体客が大幅に増えた。特に「JTBグローバルマーケティング欧州シリーズ課」、「日本旅行のおとなびジパング」の来庵数が大きく増え、前年比124.1%の大幅な伸びとなった。 ○エルフル(広島県勤労者共済会)や茶道裏千家淡交会実施の「書道検定合格者」対象、皆生温泉(米子市)旅館組合のお得なクーポン協賛、JAFなどの外部団体の提携も積極的に受け入れ、PRしていただいたことも大きかった。TVや雑誌の取材を年間18社受け入れ、全国に向けPRを行ってきたことで反響が大きかった。赤山茶道会館は「不昧公200年祭」の記念茶会や松江茶の湯体験の受講生などの開催で、前年比176.8%の大幅な増となった。 【評価できない、または改善すべき点】 ○来館者に合わせ担当者同士で、安全対策のシミュレーションは都度実施したものの、課題の避難誘導や人工呼吸訓練等が実行できなかった。今後は慣れが来ないように、実施したい。
-------	---	--

2. 施設利用の増減について

総括		○利用者数は、明々庵が12,533人(対前年比124.1%)、赤山茶道会館が3,306人(対前年比137.4%)と前年度を上回った。不昧公200年祭効果及び「瑞風」からの利用や各旅行会社との提携プランが好調であったことが、利用者増につながったものと思われる。 ○また収支も黒字となっており、指定管理者による適切な管理運営及び各種メディアを通じた情報発信を積極的に行い、利用促進を図ったことが要因と考えられる。
----	--	--

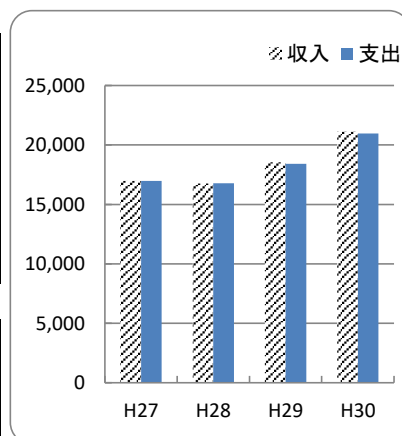
(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く)

(千円)

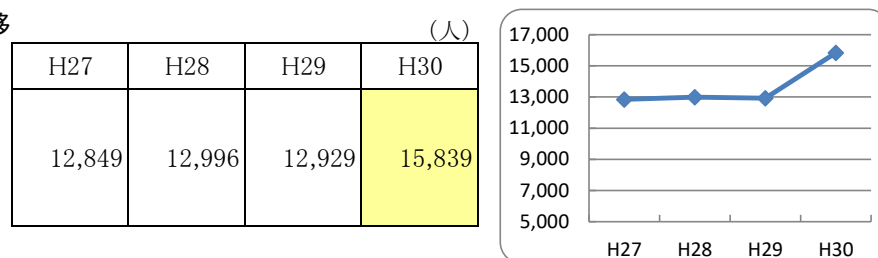
項目\年度	H27	H28	H29	H30
施設の収入	16,968	16,755	18,540	21,126
うち指定管理料	13,302	13,282	8,866	8,866
うち利用料	0	0	9,674	12,260
施設の支出	16,964	16,770	18,412	20,972
差引	4	△ 15	128	154

上記以外の市の収入、支出

市の収入				
収入(使用料)	4,877	4,614	0	0
支出	748	5,450	1,222	466
うち市の修繕費	729	4,289	782	450



(2) 利用者の推移



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- 〔 A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- 〔 B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- 〔 C 実績値 : 当該年度の実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する 達成度 C/B	基準に対する 達成度 C/A
アウトプット	明々庵年間入館者数	9,770	9,850	12,533	127.2%	128.3%
	赤山茶道会館利用者数	2,580	2,600	3,306	127.2%	128.1%
アウトカム	アンケート調査での、以下の質問項目における利用者の肯定的な回答の割合 「茶の湯文化に対する理解・関心が深まった」	70%	70%	100%		
				達成度 平均	127.2%	128.2%

達成度 に対する 意見	指定管理者	市
	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ○JR西日本豪華寝台列車トワイライトエクスプレス「瑞風」の松江市での唯一の立ち寄り先ということで、多くの雑誌やTVで取り上げられたことや、各旅行会社と新規の関連企画商品を増えたことと、不昧公200年祭事業でお茶関係の方々の来庵が多く見られた。静岡、仙台のFDA効果もその一つ。来年度も旅行会社と連携を取りたい。 ○赤山茶道会館の自主事業が今後の課題だ。	【達成度の原因・分析】 ○不昧公200年祭効果及び「瑞風」や各旅行会社との提携プランが好調であったことが、指標達成につながったものと思われる。 ○また、各種メディアへの情報提供を積極的に行い、施設のPRに努めたことも大きな要因と考えられる。

(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
239	①満足している 237件(99%) ②どちらともいえない 0件(0%) ③満足していない 2件(1%)	①良い ・接待の方にゆっくりお話をいただき、とても楽しいひとときを過ごせた。 ・お茶をいただき、色々作法を教えていただいて嬉しかった。 ②苦情 ・職員が他客にかかりっきりで、呈茶の対応が不十分であった。 →呈茶担当を1名増員し、人員体制の改善を図った。 ③要望 ・なし

(4) 住民サービス向上の事例

地元の中学生や高校生に校外学習や職場体験を通して、お茶の作法や茶の湯文化に親しみ、理解を深めてもらう機会を提供した。

3. 自主事業

総括	○各旅行会社との提携により、茶道体験企画を実施し、好評を得た。国内外問わず、多くの利用者に茶道に親しんでいただく良い契機となった。松江茶の湯文化の普及に寄与しており、評価できる。
実施状況	○呈茶、和菓子及び茶道具の販売 ○茶道体験、茶会の実施

4. 特記事項

特になし

5. 今年度の目標・課題

○校外学習や職場体験と併せ、市内の中学・高校茶道部へ施設の利活用を働きかけるなど、今後は若年層へ向けた茶の湯文化の普及を進めてもらいたい。
 ○また、松江城含む周辺の観光施設と連携を図り、効果的な利用促進策を講じる必要がある。